

エムエスピーの履歴書

水谷政司 ②4

平成5年に帯広支部様がパソコンシステムに切替えの決断をしていただいたこの時期からの数年間は、エムエ

スピーにとって少ない人数ながらも充実した年でもありました。

歴史アーカイブス

平成5年の帯広支部様の更新に關しては、前号にて触

れましたが北見支部様というか北見支部の担当者様の絶大な支援があったことを説明しておきます。

平成6年には履歴書の⑭にて少し触れましたが、自販連全国経理システムの開発に伴う設

置が行われた時期でした。エムエスピーはコンサルティングがメインでしたが、顧客としての自販連は公益法人と収益法人の両方の顔を持っております。小社は収

『アプリライタの快進撃が始まる②』

レーザーショットとウインドウズ95での優位性

益法人としての未収・未払い管理、一般企業で言う販売管理としての会計管理部分の開発を請け負っていましたので、少ない人数の中設置に忙しかったことを思いだします。

平成8年には石川県支部様がアプリライタに切替えていただきました。この経緯としましては、石川県支部様は北陸3県の中心をなしていましたが、両隣の富山県と福井県が当初からアプリライタを採用しておられ、且つ費用対効果が良いとの話が支部同士の会話の中に持ち

上がっておりまして。そのこともあり、比較的にムースに切替えができました。同じ年に長崎県支部様も切替えていただきました。お隣の佐賀県支部様

が九州における唯一のアプリライタ採用組だったことでもあり、隣接県とのことで情報交換による決断だったと思います。当時の担当者でも現在の支部責任者でもあり今でも昔話に花が



咲きます。平成10年には山梨県と静岡県支部様に切替えていただきました。山梨県支部様はエムエスピーの主力どころの住まいが、中央線沿線にあったことでサポート

が早く出来ることが評価されたとのこと。当時使っていたオフコンの販売店の企業規模が大きく、オフコンということもありフットワークに欠けたことが主要因だったと思います。静岡県支部様は私が静岡生まれということもあり安心感があったのではないのでしょうか？

この時期の時代背景としては、サッカーのJリーグが発足(1993)、したり、自民党が野党に転落し公共工事が滞ったり(1994)、阪神淡路の震災(1995)、消費税が5%に(1997)、冬季オリンピック(1998)、長野大会(1998)がありました。

(エムエスピー相談役)